

オプトアウト文書（様式4）

大分県小児在宅医療講習会を受講された方のお知らせ

「多職種を対象とした小児在宅医療支援の課題についてのアンケート調査」へ
のご協力依頼

目的：医療的ケア児の支援として、小児在宅医療が推進されています。この実現のため、大分県では多職種を対象とした実技講習会などを実施しています。今回、それぞれの受講者のニーズを知るため解析を実施することにしました。

なお、本研究は中津市立中津市民病院の倫理・治験審査委員会での承認を得て、中津市立中津市民病院病院長の許可を得ています。

研究場所：中津市立中津市民病院 小児科。

研究時期：倫理委員会承認日より令和3年3月31日まで。

研究対象：2015-2019年に大分県小児在宅医療講習会／実技講習会を受講した方。

研究方法：大分県小児在宅医療講習会／実技講習会を受講した方に、医療的ケアを必要とする児の支援についての自身の課題を18の選択肢からアンケート調査しています。

アンケートは以下です。

小児在宅医療に関するアンケート

大分県小児在宅医療講習会を受講／オブザーバー参加いただきありがとうございました。アンケートにご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

あなたが当てはまるものに○をつけてください。

医療的ケアを必要とする子どもの保護者等・

小児科医・成人科医・歯科医・薬剤師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・教員・その他（ ）

あなたが医療的ケアを必要とする児の支援のために、弊害となることはどれですか？○をつけてください。（複数回答可）

- 1) 重症心身障害児者の知識
- 2) 診療報酬等の知識
- 3) 福祉サービスの知識

- 4) 医療機関との連携
- 5) 関係機関（学校等）との連携
- 6) 気管切開管理
- 7) 喀痰吸引
- 8) 経管栄養管理
- 9) 胃瘻管理
- 10) 導尿管理
- 11) 在宅酸素管理
- 12) 人工呼吸器管理
- 13) 摂食・食形態
- 14) 呼吸リハビリテーション
- 15) ポジショニング
- 16) 中心静脈栄養管理
- 17) 急変時の対応
- 18) 感染症などの対応
- 19) その他（)

以下のスペースには主催者に伝えたいことを自由に記載ください。

この結果を解析し職種による違いを検討し、今後の講習会企画の参考とするとともに、大分県に報告書を提出します。報告書は県ホームページにて公開されます。また、学会、論文にて世界・国内に報告いたします。

保管している個人情報には職種のみであり、個人を特定することはできません。

本研究で得た紙媒体のデータは鍵のかかる部屋で保管します。電子媒体はパスワード機能の付いたクラウドで保管します。また、研究終了後3年後に紙媒体はシュレッダーで、電子データは完全削除します。

【患者さんの費用負担等について】

本研究を実施するに当たって、受講者の費用負担はありません。また、本研究の成果が将来薬物などの開発につながり、利益が生まれる可能性があります。万一、利益が生まれた場合、受講者にはそれを請求することはできません。

【研究資金】

本研究においては、公的な資金である大分県小児在宅医療連携体制整備事業を用いて研究が行われ、受講者の費用負担はありません。

【利益相反について】

この研究は、上記の公的な資金を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切用いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）は発生しません。

【研究の参加等について】

本調査はすでに無記名で終了していますが、本研究への参加を拒まれる方には回答結果の照合などのできる限りの対応をいたします。そのような場合や、本研究に関して質問などがありましたら、研究代表者（中津市立中津市民病院小児科）の是松聖悟までお問い合わせ下さい。0979-22-2480（病院代表）：平日9時-17時。

2019年11月11日
中津市立中津市民病院
役職 小児科主任部長（副院長）
氏名 是松聖悟
（研究代表者）

（平成30年11月21日改定）